

教授

八尋 春海

■ 学歴

1. 1996 年 九州大学大学院博士課程 満期退学

■ 学位

1. 1993 年 修士（文学）

■ 研究分野

1. 観光学
- 2.
- 3.

■ 研究キーワード

1. 観光資源
- 2.
- 3.

■ 研究課題

1. 地域振興のための新しい観光資源の開発
- 2.

■ 担当授業科目

1. 卒業研究（通年）（観光文化学科）必修
2. 専門演習Ⅰ（前期）（観光文化学科）必修
3. 専門演習Ⅱ（後期）（観光文化学科）必修
4. 初年次セミナーⅠ（前期）（観光文化学科）必修
5. 映画で学ぶ欧米文化（後期）（観光文化学科）選択
6. 映画で学ぶ世界遺産（後期）（観光文化学科）選択
7. 欧米観光文化地理Ⅰ（前期）（観光文化学科）選択
8. 海外旅行実務（前期）（観光文化学科）選択
9. 人文学入門（前期）（人文学部）必修
10. 欧米観光文化地理Ⅱ（後期）（観光文化学科）選択

■ 授業を行う上で工夫した事項

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

- | | |
|----|--|
| 1. | 授業科目名【卒業研究】 |
| | 昨年度、論文執筆が遅い学生が数名いたため、今年度はそのような学生に集中指導を行った。 |

2.	授業科目名【専門演習Ⅰ】 観光フィールドワークの手法に特化して指導をした。
3.	授業科目名【専門演習Ⅱ】 ゼミでの活動が活発になるため、学生間での負担が公平になるように心がけた。
4.	授業科目名【初年次セミナーⅠ】 入学直後ということであり、これまでの自分の経験で学生が疑問に思うことを中心に指導した。
5.	授業科目名【映画で学ぶ欧米文化】 就職活動でも役に立つように、時事問題について詳細に解説をした。
6.	授業科目名【映画で学ぶ世界遺産】 世界遺産検定の取得に向けてポイントを分かりやすく教授した。
7.	授業科目名【欧米観光文化地理Ⅰ】 総合旅行業務取扱管理者試験や世界遺産検定試験に役立つように心がけた。
8.	授業科目名【海外旅行実務】 時差の問題など難解なものについては、じっくり時間をかけて説明をするようにした。
9.	授業科目名【人文学入門】 人文学の奥行きが分かるように、具体例を挙げて説明した。
10.	授業科目名【欧米観光文化地理Ⅱ】 総合旅行業務取扱管理者試験や世界遺産検定試験に役立つように心がけた。

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	1996 年	日本比較文化学会	理事（2006 年～現在）
2.	1996 年	日本比較文化学会九州支部	支部長（2010 年～現在）
3.	2005 年	余暇ツーリズム学会	支部事務局長（2014 年～現在）

■ 研究業績等に関する事項（2024 年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
（著書）					
1.					
2.					
3.					
（学術論文）					
1.					
2.					
3.					
（翻訳）					

1.					
2.					
3.					
(学会発表)					
1.	2024.11	日本における海外からの留学生の現状と課題	単独	2024 年度台湾日本語教育研究国際シンポジウム（於 淡江大学）	海外から日本に留学している留学生の生活と就職活動について、各種調査資料を分析しながら、現状と課題を明らかにした。
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究					
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（ ）内は学外者	交付決定額 （単位：円）	
1.					
2.					
3.					

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 （単位：円）	備考
1.				
2.				
3.				

■ 社会における活動

	任期 期間等	団体・委員会等の名称 （内容）	役職名等
1.			
2.			
3.			

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

	任期	会議・委員会等の名称	役職名等
--	----	------------	------

	期 間 等	(内 容)	
1.	2020 年 4 月～現在		人文学部長
2.	2020 年 4 月～現在	学生募集委員	
3.	2010 年 4 月～現在	教育経費予算委員	